

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-315965

**(43)Date of publication of application : 29.10.2002**

(51)Int.Cl.

A63F 13/12

G06F 17/60

**G07C 15/00**

(21)Application number : 2001-122559

(71)Applicant : BEST PLANNING:KK

(22)Date of filing : 20.04.2001

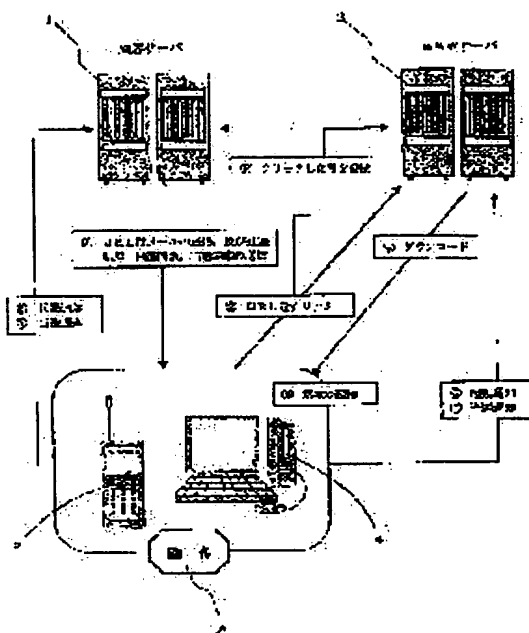
(72)Inventor : HATANO NAOTO

## (54) ELECTRONIC LOTTERY DEVICE USING TERMINAL AND METHOD THEREFOR

**(57)Abstract:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To collect customers by notifying a sale and an event, and to provide a lottery machine using a moving body terminal and a fixed body terminal.

**SOLUTION:** The electronic lottery device is provided with a record medium such as a data server 1 for storing customer data, a WWW server and an electronic lottery device body for electronically performing a lottery, a record medium such as a voice server storing voices and/or images prepared beforehand for displaying the lottery result, a step distributing voice and/or customized lottery result, the moving body terminal 3 such as a high-functional and high-performance cellular phone or a fixed body terminal having a modem function such as a personal computer and a game machine.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-315965  
(P2002-315965A)

(43) 公開日 平成14年10月29日 (2002. 10. 29)

| (51) Int.Cl. <sup>7</sup> | 識別記号  | F I           | テーマコード <sup>*</sup> (参考) |
|---------------------------|-------|---------------|--------------------------|
| A 6 3 F 13/12             |       | A 6 3 F 13/12 | C 2 C 0 0 1              |
| G 0 6 F 17/60             | 1 4 8 | G 0 6 F 17/60 | 1 4 8 3 E 0 3 8          |
|                           | 5 0 6 |               | 5 0 6                    |
| G 0 7 C 15/00             |       | G 0 7 C 15/00 | A                        |

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2001-122559 (P2001-122559)  
(22) 出願日 平成13年4月20日 (2001. 4. 20)

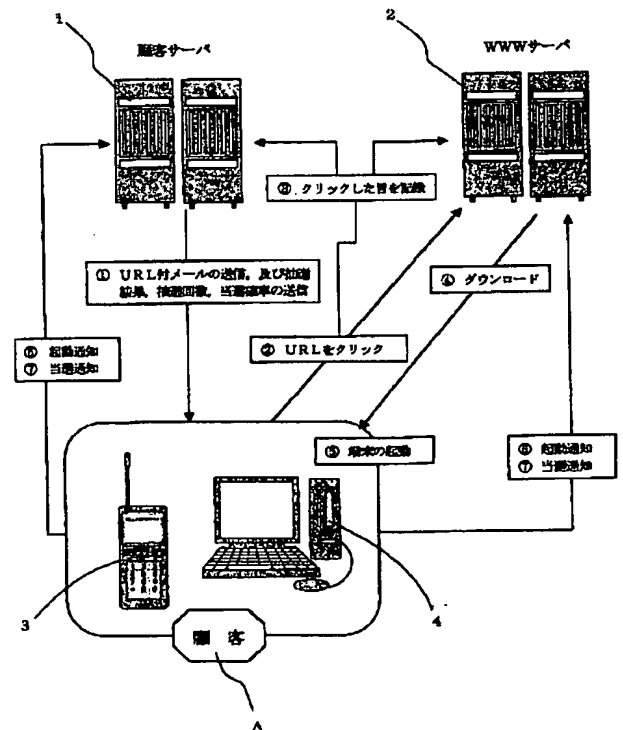
(71) 出願人 301010319  
有限会社ベストプランニング  
東京都台東区柳橋 2-2-10  
(72) 発明者 幡野 直人  
千葉県鎌ヶ谷市東中沢 2-14-10-7  
(74) 代理人 230103366  
弁護士 伊沢 安夫  
Fターム (参考) 2C001 AA17 BA06 BC10 CB07 CB08  
CC02 CC08  
3E038 AA04 DA07 DB02 DB07 FA10  
GA02 LA07

(54) 【発明の名称】 端末を用いた電子抽選装置とその方法

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 セールやイベントの通知を行うことでお客様を集客すること及び移動体端末及び固定端末を用いた抽選機を提供すること。

【解決手段】 顧客データを保存しておくためのデータサーバ1のような記録媒体と、電子的に抽選を行うためのWWWサーバ2及び電子抽選装置本体と、抽選結果を表示する為に予め用意された音声 and / or 映像を保存する音声サーバのような記録媒体と、音声化 and / or カスタマイズ化された抽選結果を配信するステップと、高機能高性能の携帯電話などの移動体端末3或いはパーソナルコンピュータやゲーム機と言ったモデム機能を有した固定体端末4からなる。



## 1

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 顧客データを保存しておくためのデータサーバのような記録媒体と、電子的に抽選を行うための WWWサーバ及び電子抽選装置本体と、その抽選結果を予め用意された音声 and／or 映像に当てはめて音声化或いはカスタマイズ化するステップと、抽選結果を表示する為に予め用意された映像を保存する映像サーバのような記録媒体と、抽選結果を表示する為に予め用意された音声保存する音声サーバのような記録媒体と、音声化 and／or カスタマイズ化された抽選結果を配信するステップと、ルータのような1つのISP(インターネットサービスプロバイダ)アカウントでたくさんのコンピュータからインターネットできるようにするサービスシステムと、PDC或いはPHSなどの移動体ネットワークシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエーおよびインターネットと、高機能高性能の携帯電話などの移動体端末或いはパーソナルコンピュータやゲーム機と言ったモデム機能を有した固定体端末からなり、上記顧客データを元に送信側から受信側に対して音声化 and／or カスタマイズ化された抽選結果を配信して該移動体端末乃至該固定体端末に映像と音声を出力させることを特徴とする端末を用いた電子抽選装置。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の電子抽選装置本体には、抽選回数量に対応させて大当たりの乱数値が予め一定基準で定められており、大当たりの乱数値の「多い」「少ない」に従って特賞及び1等乃至複数等の確率が予め一定基準で定められる機能を有することを特徴とする請求項 1 に記載の端末を用いた電子抽選装置。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の電子抽選装置本体には、予め定められた一定基準と一度に行う抽選回数に応じて、その大当たりの確率を変動させることが出来、これに従って特賞及び1等乃至数等を決定する機能を有することを特徴とする上記請求項 1 乃至 2 に記載の端末を用いた電子抽選装置。

【請求項 4】 請求項 1 に記載のカスタマイズ化された抽選結果とは、単数乃至複数列上に表示される複数種の「絵」や「文字」や「数字」や「図形」であることを特徴とする上記請求項 1 乃至 3 に記載の端末を用いた電子抽選装置。

【請求項 5】 請求項 1 に記載のカスタマイズ化された抽選結果とは、動的表示あるいは静止表示若しくはこれらの組み合わせからなることを特徴とする上記請求項 1 乃至 4 に記載の端末を用いた電子抽選装置。

【請求項 6】 顧客データを保存しておくためのデータサーバのような記録媒体と、電子的に抽選を行うための WWWサーバ及び電子抽選装置本体と、その抽選結果を予め用意された音声 and／or 映像に当てはめて音声化或いはカスタマイズ化するステップと、抽選結果を表示する為に予め用意された映像を保存する映像サーバのような記録媒体と、抽選結果を表示する為に予め用意さ

## 2

れた音声保存する音声サーバのような記録媒体と、音声化 and／or カスタマイズ化された抽選結果を配信するステップと、ルータのような1つのISP(インターネットサービスプロバイダ)アカウントでたくさんのコンピュータからインターネットできるようにするサービスシステムと、PDC或いはPHSなどの移動体ネットワークシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエーおよびインターネットと、高機能高性能の携帯電話などの移動体端末或いはパーソナルコンピュータやゲーム機と言ったモデム機能を有した固定体端末からなり、抽選回数はその枚数の「多い」「少ない」が予め一定基準で定められており、この「多い」「少ない」に従って、特賞及び1等乃至複数等の確率が予め一定基準で定められており、1乃至多数の抽選券枚数が表示されるステップと、クリックされた抽選券枚数と、上記予め定めた一定基準とを照合して、その確率を決定するステップと、複数種の「絵」や「文字」や「数字」や「図形」を描いた、複数の列が自由な回転運動を行うようにしたステップと、この回転運動を所定の時間で停止させ、上記確率に従って同一の「絵」や「文字」や「数字」や「図形」を、並設或いは並設させないステップと、この並設或いは並設させないステップに照合させて、特賞及び1等賞乃至数等が表示されるステップと、上記確率に従って、特賞及び1等乃至数等を決定し、上記顧客データを元に送信側から受信側に対して音声化 and／or カスタマイズ化された抽選結果を配信して該移動体端末乃至該固定体端末に映像と音声を出力させることを特徴とする端末を用いた電子抽選方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は高機能高性能の携帯電話などの移動体端末或いはパーソナルコンピュータや或いはゲーム機と言ったモデム機能を有した固定体端末を用いた電子抽選装置とその方法に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来の抽選装置としては、「赤」や「青」や「黄」の各雑色の玉が入った筒を回転させ、落下した玉の色で特賞や1等、2等などを決める所謂「ガラポン」と呼ばれる卓上手動回転式の抽選機などがある。

【0003】 そして大型ショッピングセンター、パチンコホール、住宅展示場、小売チェーン店、商店街やイベント会場等でのセール中やイベント、或いはキャンペーンにあつては、販売促進及び高い集客性を望んでチラシ類や折り込み広告類を配布することで集客を計り、上記「ガラポン」等の抽選装置を用いて景品抽選会を行うことが多々見受けられた。

【0004】 またそのようないろいろな催しを行うことで来店されたお客様をいかに楽しませることが出来るか、或いはその後のリピート率に大きく関わることで固

## 3

定客化による安定した売り上げに直接関わっていたのであるが、従来これは担当者が長年の経験と勘に頼って年間販売促進計画を立案し、イベント会場等でのセール中やイベント、或いはキャンペーンを催すのが常だった。

【0005】しかし上記「ガラポン」等の抽選装置を用いた従来の方法では、落下した「赤」や「青」や「黄」と言った各雑色の玉の色で特賞や1等、2等などを決めるので、イベント開催中に均等に大当たりが出るようにするためには「ガラポン」の中に入れる玉の量やその配合率を主催者側の経験、実績及び感で調整する必要があった。それにも係わらず、仮令えばイベント初日に特賞が出てイベントの目玉商品が無くなってしまったり、逆にイベントの最終日を終えた時点でも特賞の商品が買物客側に行き直らなかつたりして、イベントが思うように成功に終わらないことが多々見受けられし、ましてや大当たりを出したいお客様にのみ大当たりを出すと言った事は不可能だった。

【0006】また複数台の「ガラポン」を用いて抽選を行う場合一括してこの管理を行うことが出来ないのも、どうしても個々の台によって大当たりの差異が生じてしまい、適宜の間隔で特賞の商品を出したり、購入高の多いお客様に対してはそれに見合う高い確率で大当たりを出させる事は出来なかつたりと、これについても多々問題が見られた。

【0007】また抽選状況や当選本数、残本数と言った抽選経過並びに結果の集計は手作業での計算による所が大きく、大変手間がかかるだけでなく計算間違いが起こるなど問題も多々あった。

【0008】更に付け加えるならば、仮令えば大型ショッピングセンター、パチンコホール、住宅展示場、小売チェーン店、商店街やイベント会場等でのセール中やイベント、或いはキャンペーン中にあって、沢山の商品を購入して100回の抽選を行わねばならなくなった場合、従来の「ガラポン」と呼ばれる卓上自動回転式の抽選機を用いて抽選を行うことは物理的に大変なことは勿論、次の番を待つ他のお客様を長時間待たせる結果となっていた。

## 【0009】

【本発明で解決する課題】そこで本発明は、データサーバのような記録媒体に保存された顧客データを用いて、お客様が所有している移動体端末乃至該固定体端末に動画を含む映像と音声を用いてセールやイベント、或いはキャンペーンの通知を行うことでお客様を集客することが出来るだけでなく、パソコンを用いて抽選を行うことで、ソフトの提供をCD-ROMやインターネットを使用してダウンロードすることで簡単に入れ換えることやバージョンアップすることが出来るようにする、抽選データをリアルタイムに管理できるので時間毎の抽選本数調整や当選本数調整或いは必当設定が出来るようにする、必当設定による抽選者別の当選確率を調整する

## 4

ことが出来るようにする、多彩な設定によって何種類かのパターンを用意することが出来、日別・時間別・顧客別等による抽選の使い分けを行うことが出来るようにする、抽選状況や当選本数、残本数の管理が容易で、当日や翌日或いは後日の数字管理を簡便化出来るようにする、インターネットやLAN環境を活かした一括集中管理や遠隔異システムにより運営管理が出来るようにする、主催者側が希望するカスタマイズ化を容易に出来るようにするなどの利便性を追求するものである。

10 【0010】さらに抽選券を1枚お持ちのお客様も100枚お持ちのお客様にも、一定の少ない時間で抽選を行うことが出来るものであり乍ら、少ない抽選券を持つ顧客に対して多数の抽選券を持つ顧客は所謂その「当たる」確率を高くすることで、抽選券の外れの不公平を是正しようとするものである。

【0011】またお客様が所有している移動体端末乃至該固定体端末に抽選駆動ソフトをダウンロードさせることで、当日時間の都合等で抽選会場に来られないお客様に対しても抽選のサービスを提供することが出来るものである。

## 【0012】

【本発明を解決する手段】而して本発明の特徴は顧客データを保存しておくためのデータサーバのような記録媒体と、電子的に抽選を行うためのWWWサーバのような電子抽選装置及び本体と、その抽選結果を予め用意された音声 and/or 映像に当てはめて音声化或いはカスタマイズ化するステップと、抽選結果を表示する為に予め用意された映像を保存する映像サーバのような記録媒体と、抽選結果を表示する為に予め用意された音声を保存する音声サーバのような記録媒体と、音声化 and/or カスタマイズ化された抽選結果を配信するステップと、ルータのような1つのISP(インターネットサービスプロバイダ)アカウントでたくさんのコンピュータからインターネットできるようにするサービスシステムと、PDC或いはPHSなどの移動体ネットシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエーおよびインターネットと、高機能高性能の携帯電話などの移動体端末或いはパーソナルコンピュータやゲーム機と言ったモデム機能を有した固定体端末からなり、上記顧客データを元へ送信側から受信側に対して音声化 and/or カスタマイズ化された抽選結果を配信して該移動体端末乃至該固定体端末に映像と音声を出力させることである。

【0013】また他の特徴としては、電子抽選装置本体には抽選回数量に対応させて大当たりの乱数値が予め一定基準で定められており、大当たりの乱数値の「多い」「少ない」に従って特賞及び1等乃至複数等の確率が予め一定基準で定められる機能を有することである。

【0014】また他の特徴としては、電子抽選装置本体には予め定められた一定基準と一度に行う抽選回数に応じて、その大当たりの確率を変動させることが出来、こ

## 5

れに従って特賞及び1等乃至数等を決定する機能を有することである。

【0015】また他の特徴としては、カスタマイズ化された抽選結果とは、単数乃至複数列上に表示される複数種の「絵」や「文字」や「数字」や「図形」であることである。

【0016】また他の特徴としては、カスタマイズ化された抽選結果とは、動的表示あるいは静止表示若しくはこれらの組み合わせからなることである。

【0017】また他の特徴としては、顧客データを保存しておくためのデータサーバのような記録媒体と、電子的に抽選を行うためのWWWサーバのような電子抽選装置及び本体と、その抽選結果を予め用意された音声 and/or 映像に当てはめて音声化或いはカスタマイズ化するステップと、抽選結果を表示する為に予め用意された映像を保存する映像サーバのような記録媒体と、抽選結果を表示する為に予め用意された音声を保存する音声サーバのような記録媒体と、音声化 and/or カスタマイズ化された抽選結果を配信するステップと、PDC 或いは PHS などの移動体ネットシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエーおよびインターネットと、高機能高性能の携帯電話などの移動体端末或いはパーソナルコンピュータやゲーム機と言ったモデム機能を有した固定体端末からなり、抽選回数はその枚数の「多い」「少ない」が予め一定基準で定められており、この「多い」「少ない」に従って、特賞及び1等乃至複数等の確率が予め一定基準で定められており、1乃至多数の抽選券枚数が表示されるステップと、クリックされた抽選券枚数と、上記予め定めた一定基準とを照合して、その確率を決定するステップと、複数種の「絵」や「文字」や「数字」や「図形」を描いた、複数の列が自由な回転運動を行うようにしたステップと、この回転運動を所定の時間で停止させ、上記確率に従って同一の「絵」や「文字」や「数字」や「図形」を、並設或いは並設させないステップと、この並設或いは並設させないステップに照合させて、特賞及び1等賞乃至数等が表示されるステップと、上記確率に従って、特賞及び1等乃至数等を決定し、上記顧客データを元に送信側から受信側に対して音声化 and/or カスタマイズ化された抽選結果を配信して該移動体端末乃至該固定体端末に映像と音声を出力させることを特徴とする端末を用いた電子抽選方法を提供することにある。

【0018】総じて本発明は、高機能高性能の携帯電話などの移動体端末或いはパーソナルコンピュータやゲーム機と言ったモデム機能を有した固定体端末を用いた電子抽選装置とその方法及び集客方法に関する。その他本発明には他の目的、秀れた構成上の特徴、秀れた作用効果があるが以下の実施例でこれらを明らかにする。

【0019】

【実施態様】

## 6

【実施例1】本発明を実施するに当たっては、マイクロソフト株式会社のWindows 95, 98, 2000 (商標)をOSとして用いたが、勿論本発明の実施にはこれら機器、ソフトに限らず本発明の目的に適合するものであれば、いかなる機器及び駆動ソフトであってもよい。

【0020】さらに本発明を説明するにあたって移動体端末の一例として i-mode (エヌティーティードコモ株式会社登録商標), i-apply (エヌティーティードコモ株式会社登録商標)を用いたが、勿論これに限ったわけではない。

【0021】図1は本発明の移動体通信の一例として i-apply を用いた実施例のフロアチャート図である。図において(1)は顧客データを保存しておくための顧客サーバ、(2)は抽選結果や設定を司るWWWサーバであり、(3)は顧客が所有している i-apply などの移動対端末、(4)は顧客が所有している Windows 95, 98, 2000 などの固定端末である。

【0022】今ある百貨店がキャンペーンの開催を予定していて、お客に対してその旨の通知を行いたいとする。そこで顧客サーバ(1)に予め電子的収集或いは集計顧客情報、特に e-mail アドレス(ドメイン)と言った顧客情報を用いて、その顧客(A)が所有している移動体端末(3)或いは固定端末(4)に対して、図2或いは図3で図示したようにキャンペーンの開催のお知らせを送信する。

【0023】その際に主催者側のURLを一緒に伝えることが肝要で、この通知を受信した顧客がこの内容に興味を持った場合このURLをクリックして、予め主催者側に用意されたWWWサーバのような電子抽選装置及び本体から抽選用ソフトウェアをその顧客(A)が所有している移動体端末(3)或いは固定端末(4)にダウンロード(読み込み)することになる。

【0024】なおこのようにダウンロードを要求された場合、主催者側のサーバ(1)(2)にその旨要求があったことを記録できるようにしておくといよい。

【0025】またこの種の通知を好まない顧客(A)に対しては、主催者側において顧客(A)の確認(了解)を得てから通知するように設定できるようにしておくといよい。

【0026】また顧客(A)が所有している移動体端末(3)或いは固定端末(4)に電源が入っていないか、或いは電波の届かないところにある場合はこの通知が上手く送信されない虞があるが、主催者側に現在顧客(A)側が受信可能であるかどうか、また顧客(A)側が電源を入れた場合に主催者側のサーバ(1)(2)にその旨の通知が出来るようにしておくといよい。

【0027】さらに付け加えれば、ダウンロード中は図5で示したようにダウンロードをしている旨の表示がな

されるが、図4のようにテナントの紹介やその他インフォメーション的な表示をさせて顧客(A)を飽きさせない工夫を凝らすのもよい。

【0028】こうして顧客(A)が所有している移動体端末(3)或いは固定端末(4)に抽選用ソフトウェアをダウンロードさせることになるのだが、この時にその抽選結果と抽選結果を予め用意された音声 and/or 映像に当てはめて音声化或いはカスタマイズさせた抽選結果、更に抽選回数や当選確率も併せてダウンロードさせておく必要がある。

【0029】ここで言うカスタマイズ化させた抽選結果とは、図6乃至図9に示すような単数乃至複数列上に表示される複数種の「絵」や「文字」や「数字」や「図形」であることが特徴であり、これは動的表示あるいは静止表示若しくはこれらの組み合わせからなることもまた特徴である。

【0030】またこれらカスタマイズ化させた抽選結果は主催者側の任意で変更することが可能で、仮令えば百貨店であったら百貨店のマークであったり、仮令えば自動車のディーラーであったら自社製品の自動車であったり、仮令えばパチンコ店であったら遊技機に設けられた抽選結果を表示する為のデジタル部分で用いられる図柄をそのまま援用して用いたりしてもよい。

【0031】またここで言う抽選回数とは主催者側が予め設定した抽選を行うことが出来る制限回数のことを指し、当選確率とは必当設定(必ず100パーセント当選するように設定すること)を含んだ、抽選者別によって大当たりの乱数値の大小を調整できることを指す。これらは主催者側の任意で設定が可能なこと当然である。

【0032】ダウンロードされた抽選用ソフトウェアについてここで説明すると、まず図6のように『スタートします』と、スタートを促す画面が表示される。また音声化されてこの声が実際に流れるようにしても良い。この場合移動体端末(3)或いは固定端末(4)に設けられている適宜のボタンをクリックすることで抽選がスタートする。そうすると図7に図示したようにを水平方に縦列で3列設けられた図柄(ここでは「太陽」「星」「ウサギ」「クマ」と言った図形)がその列ごとに自由な回転運動を行う。同時に『タイミングを見てボタンを押してね』と、画面に表示され、或いはスピーカから音声化されて出力されるので、顧客(A)は移動体端末(3)或いは固定端末(4)に設けられている適宜のボタンをクリックすることで、この回転運動を停止させる事が出来る。

【0033】一方これと平行して予め一緒にダウンロードされた当選確率に基づいてその抽選結果をはじき出し、その結果を予め用意された音声 and/or 映像に当てはめて音声化或いはカスタマイズに変換して、回転運動を続けている3列に伝え照合させる。

【0034】この結果抽選に当選した場合は図8に図示

したように上記3列において同じ数字や絵柄が表示される。また同時に『大当たり!』や『景品は会場でお渡しします』などの文字が表示され、或いはスピーカから音声化されて出力される。

【0035】逆にこの結果抽選に落選した場合は図9のように3列に異なった数字、図形が並び、『残念!』『もう1回チャレンジ』などの文字表示或いはスピーカから音声化されて出力がなされる。そして『もう1回チャレンジ』が表示或いは出力された場合は再び抽選を行うことが出来、これは予め設定した回数(制限回数)まで行うことが出来る。

【0036】さらに予め設定された当選確率が必当設定だった場合は、仮令1乃至複数回において図9に図示されたような表示或いは音声出力がなされたとしても、最終的には必ず大当たりをし、図8に表示された画面が表示され、或いは音声で出力されるようになる。

【0037】こうして抽選に大当たりした顧客(A)が景品を主催者のOX百貨店に取りに来ることで、集客を計ることが出来るのである。

【0038】またこれらの最終結果が顧客(A)の所有している移動体端末(3)或いは固定端末(4)に表示されると同時に、主催者側のサーバ(1)(2)にその結果が自動的に送信されるので、主催者側のサーバ

(1)(2)で当選者数を計算し記録することが出来るのであるが、これを顧客(A)の確認を得てから任意で送信できるように設定をすることが出来ること勿論である。

【0039】なお顧客(A)側が抽選を行っている最中に故意に或いは任意に強制的に抽選を終了させた場合でも、次回に起動した際に前回の続きから続けられるようにしておくことが好ましい。

【0040】

【実施例2】続いて図10はPDC或いはPHSなどの移動体ネットシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエー及びインターネット及びLANを用いた抽選システムの実施例のフロアチャート図である。

【0041】図において(10)はコントロールセンター(C)に設置されている各種設定を行うためのパーソナルコンピュータ、(11)は抽選会場において実際に抽選を行うパーソナルコンピュータを用いた抽選機である。今は便宜上パーソナルコンピュータを用いたが、仮令えば株式会社セガエンタープライズ製のドリームキャスト(商標)のようにモデム機能を有したゲーム専用機やそれに準ずる機種であったら何でも構わない。

【0042】また(12)は顧客データや抽選結果や設定を司るためのサーバであり、(13)は1つのISP(インターネットサービスプロバイダ)アカウントでたくさんのコンピュータからインターネットできるようにするサービスシステムとしてのルータであり、コントロー

ルセンター(C)や会場事務所(D)などに設置するの

が好ましい。また(14)はPDC或いはPHSなどの移動体ネットシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエー及びインターネット、(15)は有線乃至無線のLANである。なおLAN(15)はスタンドアロンのようにコンピュータを他のコンピュータと接続せずに利用することも可能で、必ずしもこれを使用しなくても本発明は実施できるものである。

【0043】いまある商店街で歳末大売り出し抽選会が行われていたとする。その場合まずコントロールセンター(C)に設置されたパーソナルコンピュータ(10)において予め必当設定による抽選者別の当選確率を設定する。サーバ(12)には抽選回数数量に対応させて大当たりの乱数値が予め一定基準で定められており、大当たりの乱数値の「多い」「少ない」に従って特賞及び1等乃至複数等の確率が予め一定基準で定められる機能を有するので、これを元に必当設定を定めるとよい。

【0044】またこの設定には必当設定の他にも当選本数の設定、各賞毎の必当設定、各賞毎の当選設定等を行うことが出来、その組み合わせパターンは組み合わせにより多彩に行うことが可能で、日別・時間別・顧客別等による抽選の使い分けを行うことが可能である。

【0045】そしてその情報はルータ(13)及びPDC或いはPHSなどの移動体ネットシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエー及びインターネット(14)を介して会場事務所(D)に設置されたルータ(13)に送られ、さらにそこから有線乃至は無線のLAN(15)を経由して抽選会場に設置された1乃至複数台のパーソナルコンピュータを用いた抽選機(11)に転送される。そしてその設定データを元に各々の抽選機(11)で抽選が行われることとなる。

【0046】その場合抽選機のディスプレイにおいては抽選結果が音声化或いはカスタマイズ化されて表示されるのだが、その仕組みは前述したi-a-p-p-l-yを用いた実施例1と内容が重複するので、ここでは割愛する。

【0047】このようにして時間を追う毎に抽選は進み当落が決定するのであるが、予めコントロールセンター(C)に設置されている各種設定用のパーソナルコンピュータ(10)に設定されたように抽選結果が反映されるとは限らない。

【0048】そこで、逆に抽選機(11)からLAN(15)、ルータ(13)、PDC或いはPHSなどの移動体ネットシステム及びプロトコル変換などを行うゲートウエー及びインターネット(14)を経由して、抽選データをリアルタイムに回収しコントロールセンター(C)に設置されている各種設定用のパーソナルコンピュータ(10)において一括して管理することで、抽選状況や当選本数、残本数の抽選経過の管理が簡単となり、それに応じて時間毎の抽選本数調整や当選本数調整或いは必当設定を状況に応じて容易に変更出来るようにしたものである。

【0049】また抽選が終了した当日の或いは開催最終日終了時点での当選本数、残本数と言った結果の集計もまた、コントロールセンター(C)に設置されている各種設定用のパーソナルコンピュータ(10)において一括して管理することで容易に出来るようになったのである。

【0050】

【効果】本発明は以上述べたようにお客様が所有している携帯電話のような移動体端末や固定端末を使用することで、今までの専用抽選機の問題点でもある扱いが難しいといったイメージを払拭し、コンピュータは苦手だというお客様にも気楽に導入することができ、さらに操作も至って簡単となると言った効果が見られる。また本発明を実施するに用いた機器は専用機である必要は無いので、普段抽選を行わないときにでも従来通りの目的に携帯電話のような移動体端末や固定端末を使用することができ合理的である。

【0051】さらにソフトの提供をCD-ROMやインターネットを使用してダウンロードすることで簡単に入れ換えることやバージョンアップすることが可能となり、新製品の提供時等にもお客様への対応は素早くローコストで確実に行えることが可能となった。

【0052】さらに抽選データをリアルタイムに管理できるので時間毎の抽選本数調整や当選本数調整或いは必当設定が容易に可能となり、スムーズな運営と抽選会スタート前のロスタイムが軽減されることになった。

【0053】さらにこの必当設定による抽選者別の当選確率を調整することで固定客化につながり、多彩な設定によって何種類化のパターンを用意することが出来、日別・時間別・顧客別等による抽選の使い分けを行うことが可能となった。

【0054】さらにコンピュータを用いたために抽選状況や当選本数、残本数の管理が容易で、当日や翌日或いは後日の数字管理を簡便化することが可能になった。

【0055】さらにインターネットやLAN環境を活かした一括集中管理や遠隔異システムにより運営管理が容易になるばかりか、それに掛かるコストの削減が可能となった。

【0056】さらに主催者側が希望するカスタマイズ化を容易にすることで、お客様に主催者側の印象を強く根づかせることが出来るようになった。

【0057】総じて本発明は以上詳述したように、データサーバのような記録媒体に保存された顧客データを用いて、お客様が所有している移動体端末乃至該固定体端末に動画を含む映像と音声を用いてセールやイベント、或いはキャンペーンの通知をすることが可能となり、より経済的でより効果的な集客を行うことが出来たのである。

【0058】さらに複数の抽選券を持った抽選者はその枚数に見合う抽選回数を行うものではなく同時に行うこ

とが出来るので多数の抽選を短時間で抽選をさせることが可能となり、しかも少しの枚数を持った抽選者と、多数の抽選券を持った抽選者とは、その所謂「当たり」の確率を予め設定したものに照合させるようにしたから、不公平もなくなるものである。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 i - a p p l y を用いた本発明の実施例のフロアチャート図

【図 2】 「通知」を示す画面の図

【図 3】 「通知」を示す画面の図 2

【図 4】 「待ち受け状態」を示す画面の図

【図 5】 「待ち受け状態」を示す画面の図 2

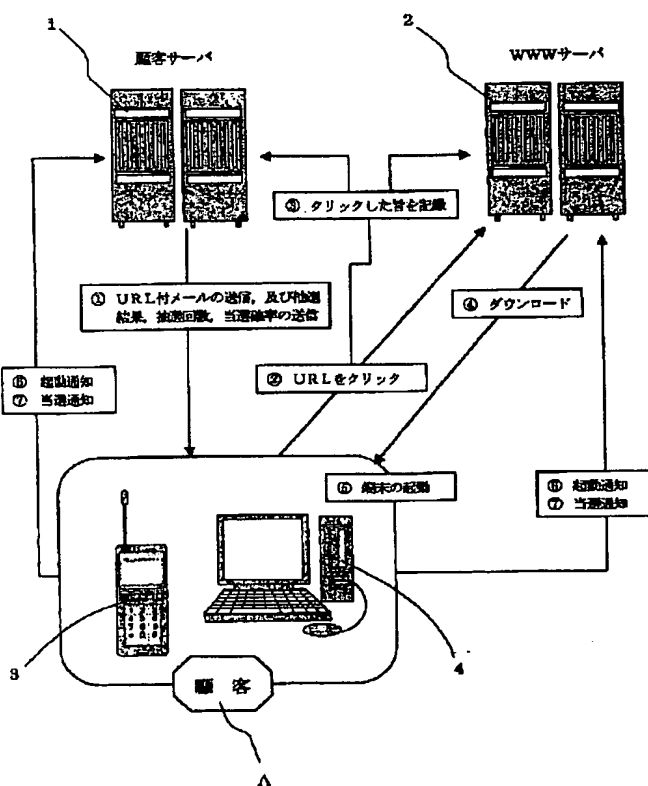
【図 6】 「スタート」を予告する画面の図

【図 7】 抽選中の状態を示す画面の図

【図 8】 「当たり」の結果を示す画面の図

【図 9】 「残念」の結果を示す画面の図

【図 1】



【図10】 本発明の他の実施例のフロアチャート図

【符号の説明】

- A 顧客
- C コントロールセンター
- D 会場事務所
- E 抽選会場
- 1 顧客サーバ
- 2 WWWサーバ
- 3 移動体端末
- 10 固定端末
- 10 パーソナルコンピュータ
- 11 抽選機
- 12 サーバ
- 13 ルータ
- 14 インターネット
- 15 LAN

【図 2】



【図 3】



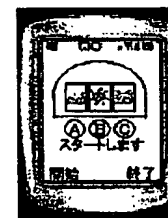
【図 4】



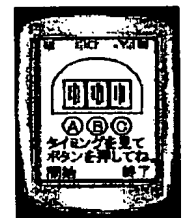
【図 5】



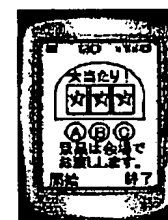
【図 6】



【図 7】



【図 8】



【図 9】





【図10】

